図書館名:大泉図書館

平成29年度図書館利用者と館長との懇談会 ~利用者からの意見等への回答(概要)~

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- □ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	イベントの周知はどのように行って いるのか。	区全体に周知する必要があるような事業については、「ねりま区報」により周知しています。それ以外の事業については、館内ポスターやチラシ、図書館ホームページなどで周知しています。	©
2	イベントを行った効果ということ で、利用者が増えたというようなこと があったか教えてほしい。	イベントによる利用者増については検 証できていませんが、地域の皆様に有益 な情報を発信できるように様々な事業を 行っています。	©
3	「ぬいぐるみのお泊り会」「庭園を 使ったおはなし会」をやってはどう か。	「ぬいぐるみおとまり会」はこれまでに、平成24年度、27年度、28年度の3回実施しています。 「庭園おはなし会」はこれまでに、平成26年度、28年度と今年度4月の3回実施しています。	0
4	西武池袋線大泉学園駅に図書館のイ ベント等の掲示をしてはどうか。	現在は大泉学園駅受取窓口にイベント のチラシを置いています。また、今年度 の事業計画として、町会掲示板を使った 図書館の案内を予定しています。	©
5	スーパーなど民間の掲示板を図書館 からの情報発信に活用してはどうか。	今後、スーパーをはじめ、地域にある 様々な場所での情報発信について検討し ます。	0

6	子供たちを喜ばせるイベントが多い が、言葉で伝えるということに力を入 れた児童サービスをしてほしい。	子供たちの来館を促す事業のみなら ず、読書活動への関心が高まる事業もバ ランスよく実施していきます。	0
7	成人の知的障害者を集団で引率して 来館するが、児童室に入るのを躊躇し てしまう。	図書館を利用される方に、障害をお持ちの方々について理解していただけるような取組みをしていきます。そのためには、図書館職員自身が様々な障害について知っておく必要があると考え、研修会などに参加し学んでいるところです。	
8	医療関係の講演会をしてほしい。	次年度以降の事業計画作成時に検討します。	
9	医療関係の図書を数多く、最新のも のを購入してほしい。	リクエストいただいたものについては、 毎週行っている選書会議で、練馬区の収 集方針に鑑みながら、検討し選定してい ます。	©
10	布の絵本の1階での展示を常設にし てほしい。	場所の制約もあるため困難ですが、前 向きに検討します。	
11	お出かけ図書館に協力したい。	次年度以降の事業実施時に、具体的に ご相談します。	0
12	自分たちがやっている高齢者の食事 の会でお出かけ図書館をやってほし い。	時期や回数など検討し、次年度以降実 施する予定です。	0
13	小学生の孫がイラスト付きのあっという間に読めるような本しか読まない。 顔見知りになった子供たちに良書を勧めてほしい。	小学生を対象とした「ほんとも★キッズクラブ」では、職員が長めのお話を読んだり、参加者同士でおすすめの本を紹介しあったりしていますので、ぜひご案内ください。	©

14	地域の課題を解決するためにも絆と なるような会を立ち上げたい。	地域の絆となるような会を立ち上げて いただきました際に、図書館としてどの ような協力が可能か検討します。	
----	------------------------------------	------------------------------------------------------------	--

※練馬区立図書館全体に関する質問、意見等については、別項「図書館全体に関する意見、意見の概要」にまとめました。